

情報通信分野の第3期総括的 フォローアップ グッドプラクティスについて (案)

情報通信PT

平成23年3月2日

第3期(H18～H22)の優良事例集 (グッドプラクティス)について

- 趣旨

- 第3期に総合科学技術会議が推進してきた「8分野」の研究開発の意義、主要な成果やマネジメントの取組について、国民に分かりやすく説明するとともに、第4期(H23～H27)の関連施策の効果的・効率的な展開に資することを目的とする「総括的フォローアップ」の一環として取りまとめたもの。

- 選定方法

- 第3期の分野別推進戦略で定めた「主要な研究開発課題」を対象として、関係府省の情報提供に基づき、主要な成果や今度の課題等を整理した上で、各分野別PTにおける検討を経て、第3期の主要施策を代表する事例として、「優良事例(グッドプラクティス)」を抽出。

情報通信分野におけるグッドプラクティス候補

- フォトニックネットワーク技術（総務省）
- 次世代スーパーコンピュータ「京」（文部科学省）
～革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI）の中核～
- MIRAIプロジェクト（経済産業省）